

2024年度 帝京大学八王子キャンパス・帝京大学短期大学 地域貢献活動報告書

教育共同研究補助制度

本学は、2009年度に大学院に教職研究科を設置するなど、教員の養成に力を入れております。その理念は「理論と実践の融合」であり、これは学生だけではなく、現職教員の育成においても当てはまります。

本学では、近隣の小・中学校と共同で研究を行い、今日の学校教育が抱える課題の解決に取り組んでいます。教職研究科の教員が小・中学校を訪問したり、学生がアシスタントとして参加したりと、「理論と実践の融合」に基づいた研究を展開しています。2024年度は以下の6校と協定を交わし、共同研究を実施しました。

今後も、学校における教育課程の改善とすぐれた教員の育成・養成に資する研究活動に注力していきます。

《教育共同研究補助制度》

学校名	研究テーマ
多摩市立貝取小学校	主体的に学び、自ら学習を深めていける児童の育成
多摩市立大松台小学校	児童の主体的・対話的な学びを目指す授業づくり ～発信力・共感力・向上心～
多摩市立東落合小学校	授業の中の「問題発見」「ファシリテーション」とは何か考え、 児童の考える力を育成する。
町田市立大蔵小学校	算数科で「わかる」「できる」「楽しい」を目指す ～基礎・基本で誰もつまづかない授業を前提に～

《教員育成プロジェクト》

学校名	研究テーマ
多摩市立豊ヶ丘小学校	かかわり、つながりを大切にし、考えを実行する子 ～ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、自ら学びを深めるための指導の工夫～
多摩市立北諏訪小学校	「楽しい学校」を創造するための教育活動

学生チャレンジ制度

学生チャレンジ制度は、学生が挑戦したいプロジェクトを自ら企画・立案し、社会貢献や地域貢献、SDGs 達成に向けた取り組みなどに繋がる、学生ならではの発想を生かした自主的・主体的な活動を募集し、学内選考を経て採択されたプロジェクトに大学から助成金を支給し、活動を支援する制度です。

2024年度は以下の3つのプロジェクトが採択され、活動を実施しました。

1) ハーブで繋ぐ地域と大学～加西市と帝京大学の共創プロジェクト～：経済学部 増田ゼミ

関連する SDGs の目標 ▶



兵庫県農村部（加西市）の古民家再生を通じて地域の人々とのコミュニティを形成することを目的としたプロジェクト。イギリスのトッドモーデンにある「インクレディブル・エディブル」を成功事例として参考にし、市内最大の観光地「SORA かさい」隣接地で地元の方々を含む「ふるさと創造会議」の方々とはハーブを植え、フィールドワークやレクリエーションを通じてコミュニティ形成を図りました。活動を通して地域の方々との連帯感を深めることができ、今後はこの成果を地域創生に向けた持続可能なモデル開発へと発展させることを目指します。



2) 中高生アスリートの活動支援：医療技術学部 加藤ゼミ・有志学生

関連する SDGs の目標 ▶



怪我やオーバートレーニングなどで困っている中学生・高校生に安全で健康的な競技環境を提供することを目的に、競技者が自身で行うことができるコンディショニングの取り組みに関する情報発信や指導をおこなうプロジェクト。陸上競技場で行われる大会にトレーナーブースを設置し、コンディショニングのサポートを複数回の大会でおこないました。また、コンディショニングに関する冊子の作成・配布を通して、近隣の中学校・高等学校にコンディショニング指導の提案を行いました。



3) 見て座れる SDGs? - 帝京大学総合博物館における「SDGs カフェ」展の開催 - : 経済学部 永井ゼミ

関連する SDGs の目標 ▶



永井ゼミが実施する、社会貢献活動である「TFT 活動」「MUP プロジェクト」「スマートドリンク」に関する活動成果をコンセプトカフェ形式として展示することで、ゼミで行ってきた SDGs 活動を「面白く・楽しく」伝えるプロジェクト。この展示を通して、SDGs 達成への具体的な取り組みについて学内外に広く PR を行うことが目的です。展示とあわせて体験型「エコキャップリサイクル」のワークショップを開催し、幼稚園児や小学生連れの親子での参加者が多く来館され、リサイクルを体験していただきました。31 日間の期間中 3826 人の入館者を集め、SDGs 活動を学内・学外に宣伝することができました。



八王子学園都市大学

本学では、八王子市からの依頼に基づき、八王子学園都市大学 (※) (愛称：いちょう塾) に教員を派遣し、講座を提供しています。2024 年度は前期 6 講座、後期 6 講座を提供しました。

また、夏休み期間中に八王子市内に在住・在学する小学 4～6 年生を対象にした、「夏休み子どもいちょう塾」にも教員を派遣しました。

※八王子学園都市大学：八王子市と大学コンソーシアム八王子加盟の 25 大学・短期大学・高等専門学校及び企業や市民の方との協働により講座を開講する市民大学

《前期開講講座》

講座名	担当講師
数式を使わない社会ネットワーク分析入門	磯山 優 (経済学部経営学科 教授)
歴史と理論から考える安全保障 ～安全保障戦略を理解するための基礎を学ぶ～	高杉 洋平 (文学部史学科 准教授)
ヒトと動物の心理学 ～動物研究から探るヒトのころ～	草山 太一 (文学部心理学科 教授) 脇田 真清 (文学部心理学科 准教授)
東洋医学からみた体内リズム・生活リズムと健康づくり	閻 淑珍 (外国語学部外国語学科 教授)
オリジナル伴奏を創って歌おう～基礎編～	田崎 教子 (教育学部初等教育学科 教授)

健康寿命の延伸への挑戦	廣重 陽介 (スポーツ医科学センター 講師) 松永 悠季 (スポーツ医科学センター 助教) 大塚 玲香 (スポーツ医科学センター 助教)
-------------	-------------------------------------------------------------------------------------

《八王子ふれあいこどもまつり》 ※令和6年2月23日(金・祝)実施

講座名	担当講師
カッコ可愛いK-POP ～アイドルになりきって踊ってみよう!～	多田 五月 (医療技術学部スポーツ医療学科 講師)

《夏休み子どもいちょう塾》 ※令和6年7月20日(土)21日(日)実施

講座名	担当講師
キラキラ手作り!富山の文化と万華鏡の世界へ! ～富山のお菓子を食べながら学ぼう♪～	大森 哲至 (外国語学部国際日本学科 准教授)
生物の設計図 ～DNAとはなにか～	宮下 惇嗣 (医真菌研究センター 講師)

《後期開講講座》

講座名	担当講師
日本美術の見方	鷹野佳世子 (文学部史学科 准教授)
私たちはバーチャルリアリティの世界をどう感じるのか? ～バーチャルリアリティにおける知覚と認知～	實吉綾子 (文学部心理学科 准教授)
歴史からみる中国の食文化	劔重依子 (外国語学部外国語学科 准教授)
EUの環境政策におけるフランス農業の位置づけ ～市民の環境意識の向上とパラダイムシフト～	戸川律子 (外国語学部国際日本学科 准教授)
オリジナル伴奏を創って歌おう～基礎編～	田崎教子 (教育学部初等教育学科 教授)
健康増進のための食生活	藤井瑞恵 (スポーツ医科学センター 講師) 葛西真弓 (スポーツ医科学センター 講師)

多摩学

文学部社会学科の専門教育科目として「多摩学」(全15回)を開講しています。「多摩学」では、多摩地域と呼ばれる東京都30市町村を対象に、社会学を基軸として人口学や行政学などさまざまな専門分野から多摩地域の過去と現在を総合的に理解し、次世代の担い手として多摩地域の将来をデザインし、政策等を提案する力を養うことを目的としています。

2024年度は「府中刑務所」および「東京中小企業家同友会」の方々に授業実施にあたりご協力をいただきました。

八王子市夏季子ども科学教室

八王子市夏季子ども科学教室は、八王子市教育委員会の依頼のもとに開催し、今年度で通算 27 回目を迎えました。2013 年度からは、医真菌研究センターの教員・研究員が中心となって開催しています。

座学での講義を受けた後、自分の手で DNA を抽出し標本を作製するという実験型プログラムに取り組みました。質疑応答の時間には活発に手が挙がりました。

◇ 実施概要

内容：生命の設計図：DNA とはなにか（巻き取り法による魚類 DNA 標本の作製）

対象：八王子市小学校科学教育センター生（小学 6 年生）

日時：2024 年 7 月 29 日（月）午前の部、午後の部 二部入替制

場所：八王子キャンパス ソラティオスクエア 7 階 S75 教室（理科実験室）



※本報告における教員の所属・職位は 2024 年度のものであります。

作成：総務・企画課

住所：〒192-0395 東京都八王子市大塚 359

TEL：042-678-3663

FAX：042-678-3538